

# 食品等の安全・安心に関するリスクコミュニケーション アンケート

## 「家族を食中毒から守る15の法則」に参加いただいた皆様へ

本日は、お忙しい中、リスクコミュニケーションにご参加いただきありがとうございます。  
今後の食品に関するリスクコミュニケーションをよりよいものとするため、皆様の声をお聞かせください。

以下の設問についてご回答いただき、リスクコミュニケーション終了後、受付の回収ボックスにご提出くださいますようお願いいたします。

千葉県健康福祉部衛生指導課

以下の設問について、あてはまるもの1つを選んで番号を○で囲んでください。

### Q1 性別

① 男性	② 女性
------	------

### Q2 年齢

① 20歳未満	② 20歳代	③ 30歳代	④ 40歳代
⑤ 50歳代	⑥ 60歳代	⑦ 70歳以上	

### Q3 職業(複数該当する方は、主なものを1つ選んでご回答ください。)

① 消費者団体	② 主婦(夫)	③ 学生
④ 無職	⑤ 生産者(農業)	⑥ 生産者(畜産)
⑦ 生産者(水産)	⑧ 生産者(⑤～⑦以外)	⑨ 食品関連事業者・団体
⑩ 報道機関	⑪ 行政関係者	⑫ 食品関連研究機関
⑬ その他 [具体的に		]

### Q4 本日のリスクコミュニケーションの開催をどのようにお知りになりましたか? (主なものを1つ選んでご回答ください)

① 千葉県のホームページ	② ポスター、チラシ
③ 千葉県のメールマガジン	④ 千葉県の案内資料
⑤ 関係団体からのご案内	⑥ 知人からの紹介
⑦ その他 [具体的に	]

### Q5 千葉県が実施するリスクコミュニケーションには、本日で何回目の参加となりますか?

① はじめて	② 2回目	③ 3回目	④ 4回目
⑤ 5回目			

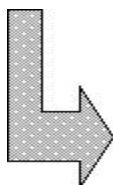
本日のリスクコミュニケーションの内容について伺います。  
以下の設問について、当てはまるもの1つを選んで番号を○で囲んでください。

Q6 本日のリスクコミュニケーションに参加された目的はどのようなものですか?  
(複数該当する方は、主なものを1つ選んでご回答ください。)

- ① 他では得られない詳しい情報を得たい
- ② 専門的な内容について、わかりやすい説明を聞きたい
- ③ どのような施策がとられるのか知りたい
- ④ 疑問のある点について質問したい
- ⑤ 自分の考える意見を述べたい
- ⑥ 他の人と意見交換をしたい
- ⑦ 様々な考え方のあるものについて、明確な結論を聞きたい
- ⑧ 業務の一環として参加する必要がある
- ⑨ 千葉県が行うリスクコミュニケーションの取り組みを知りたい
- ⑩ その他〔具体的に

Q7 上の質問(Q6)でお答えいただいた目的に対して、本日のリスクコミュニケーションはどの程度満足できるものでしたか。

- ① 充分満足した                      ② ほぼ満足した                      ③ あまり満足できなかった
- ④ まったく満足できなかった                      ⑤ どちらでもない



Q8 ”あまり満足できなかった” ”まったく満足できなかった” ”どちらでもない”  
と答えた方に伺います。  
本日のリスクコミュニケーションで満足できなかったとお考えになる点をお聞かせください。

満足できなかった点  
具体的に

Q9 本日のリスクコミュニケーションに参加される前に、鮮度の良い食肉・レバーであっても生食すると食中毒が起こる可能性があること知っていましたか。あてはまるものを○で囲んでください。

- ① 知らなかった
- ② 知っているが、自分はならないと思って、食べていた。
- ③ 知っていて、危険を承知で、食べていた。
- ④ 知っていたので生肉等は食べないようにしていた。
- ⑤ その他〔具体的に

Q10 本日のリスクコミュニケーションに参加されて、食肉等を生で食べるメニューについてはどのようにお考えになりましたか?当てはまるものがありましたら、○で囲んでください。

- ① 今後も食べる
- ② 場合によっては食べる
- ③ 食べない
- ④ わからない
- ⑤ その他〔具体的に

Q11 本日のリスクコミュニケーションに参加されて、食肉を生で食べようとしている家族や友人にリスクを伝えようと思いますか。?当てはまるものがありましたら、○で囲んでください。

- ① 思う
- ② どちらかといえば思う
- ③ どちらかといえば思わない
- ④ 思わない
- ⑤ その他〔具体的に

Q12 本日のリスクコミュニケーションの進め方について伺います。全体の印象を通じて感じた印象についてお聞かせください。

a.説明の詳しさ

- ① 詳しすぎる
- ② ちょうど良い
- ③ 簡単すぎる
- ④ どちらでもない

b.説明資料の  
わかりやすさ

- ① わかりやすい
- ② わかりにくい
- ③ どちらでもない

c.説明者の話し方

- ① 早すぎる
- ② ちょうど良い
- ③ 遅すぎる
- ④ どちらでもない

d.説明者の  
話のポイント

- ① 話のポイントは明瞭だった
- ② 話のポイントは不明瞭だった
- ③ どちらでもない

e.専門用語の  
使い方

- ① 専門用語が多く難しかった
- ② ちょうど良い
- ③ 言葉遣いが易しすぎてかえってわかりにくい
- ④ どちらでもない

f.その他、進め方で  
お気づきの点

[具体的に

Q13 以下の千葉県の取り組みのうち、ご存知のもの、あるいは利用したことのあるものがあれば、すべて選んで○で囲んでください。(複数選択可)

- |                                |                    |
|--------------------------------|--------------------|
| ① 千葉県食の安全・安心協議会が一般の人にも傍聴が可能なこと |                    |
| ② 千葉県衛生指導課のホームページ(食の安全・安心電子館)  |                    |
| ③ チーバ君の食の安全・安心情報メール            |                    |
| ④ 食品の自主回収情報                    | ⑤ 食中毒関連情報          |
| ⑥ 食の安全・安心レポート                  | ⑦ 食の安全・安心出前講座      |
| ⑧ 食品衛生体験教室                     | ⑨ 食の安全・安心情報提供サポーター |
| ⑩ 食品衛生県民ダイヤル                   | ⑪ 食品の安全・安心に関する情報   |
| ⑫ その他 [具体的に                    | ]                  |

Q14 食品の安全性を確保していく観点から意見交換会などのリスクコミュニケーションで取り上げてほしいテーマについてお聞かせください。(複数選択可)

- |                |                         |                     |
|----------------|-------------------------|---------------------|
| ① 食品添加物        | ② 残留農薬                  | ③ 食品中に存在する汚染物質・化学物質 |
| ④ 遺伝子組換え食品     | ⑤ 動物用抗菌性物質(いわゆる抗生物質)    |                     |
| ⑥ BSE(牛海綿状脳症)  | ⑦ 食中毒(微生物、ウイルス、カビ毒、自然毒) |                     |
| ⑧ 鳥インフルエンザ     | ⑨ 新開発食品                 | ⑩ いわゆる健康食品          |
| ⑪ リスクコミュニケーション | ⑫ リスク分析の考え方             | ⑬ 食育                |
| ⑭ その他 [具体的に    |                         | ]                   |

Q15 最後に、全体を通してのご意見、ご要望、ご感想がありましたらお聞かせください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

いただきましたご意見に基づき、よりよいリスクコミュニケーションの開催に努めてまいります。